



Level 2-3

2019年度
第1回



検定開始の合図があるまで問題を開いてはいけません。

まず、下記の注意をよく読んでください。

検定上の注意

1. 検定時間は45分です。
2. 検定開始前に答案用紙に受検番号・氏名・生年月日を必ず記入してください。
3. 検定が始まって、印刷が見えにくかったり、ページがおかしかったりしたら、手をあげて監督者に知らせてください。
4. 問題のあいているところは自由に利用してください。
5. 問題は、答案用紙と一緒に回収します。

受検番号

名前

《問題I》

次の問いに答えなさい。

第一問

「慣用句」とは、

二つ以上の言葉がいつしよになって、特別の意味になる言い回しのこ

とです。

□に入る漢字を、後の【漢字】ア～オの中からえらんで、慣用句を完成させ

なさい。また、それぞれの意味を、【意味】カ～コの中からえらんで答えなさい。

(1) □ がかたい。

(2) □ 色をうかがう。

(3) □ に衣着せぬ。

【漢字】 ア 頭 イ 顔 ウ 目 エ 耳 オ 歯

【意味】 カ 相手の表情で相手の気持ちを知ろうとすること。

キ ほかの人に自分の弱点をつかれて聞くのがつらいこと。

ク 自分より相手がすぐれていることをみとめること。

ケ 相手の気持ちを考えず、思ったままを言うこと。

コ 自分の考えにこだわって、考え方を変えようとしなさいこと。

第二問

() に入る言葉を後のカタカナからえらび、漢字に直しなさい。

(1) () で、かぶっていたぼうしが飛ばされた。

アマグモ キョウフウ セイテン

(2) わたしは () 書の文字をノートにうつした。

キョウカ キョウシツ ブンショウ

(3) () の遠足が楽しみだ。

センシュウ ライシュウ マイシュウ

(4) ぼくは、三 () の長男だ。

キョウダイ シマイ オヤコ

(5) 熱が出たので () へ行った。

ジン ビョウイン ニュウイン

(6) () な人に道をおしえてもらった。

シンパイ アンシン シンセツ

第三問

次の語句をならべかえて一文を作りなさい。また、――線部のカタカナは、漢字に直し

なさい。ただし、答案用紙の には、主語（「だれが、何が」をあらわす言葉）、

には、じゅつ語（「どうする、どんなだ、なんだ」をあらわす言葉）が入ります。

(1) 長い 前に ギョウレツが 店の できていた 。

(2) きれいな 屋上で ながめていた わたしは ホシゾラを 。

(3) たくさんの トウキョウに 住んでいる 人が 。

(4) 大すきな コンヤの ハンバーグだ ぼくの 夕食は 。

《問題Ⅱ》 次の問いに答えなさい。

第一問 次の文の主語とじゅつ語をそれぞれ答えなさい。

(1) 旅行でとまったホテルの朝食はとてもおいしかった。

(2) 絵の上手な父は、そのアニメのキャラクターを本物そっくりにかいた。

第二問 線部の言葉はどの言葉につながるか（どの言葉を説明しているか）答えなさい。

(1) おばさんの 家の 庭には 色とりどりの 花が さいている。

(2) れいぞうこの 中に 四つの おいしそうな プリンが あった。

第三問 だいもん

(1) (4) に入るひらがな一字を、それぞれ答えなさい。

学校 (1) 帰りに、急に雨がふり出しました。わたしは、かさ (2) 持っている
かったので、近所のお店の前 (3)、少し雨やどりをしました。しばらくすると雨がや
んで、空にきれいなじ (4) 出ました。

《問題Ⅲ》 もんだいさん

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

まつの木やならの木の林の下を、深い^{ふか}せきが流^{なが}れておりました。岸^{きし}には、いばらやつゆ草やた
でがいっぱいにしげり、そのつゆ草の十本ばかり集^{あつ}まった下のあたりに、カンガエルのうちがあ
りました。

それから、林の中のならの木の下に、ブンガエルのうちがありました。

林の向^むこうのすすきのかげには、ベンガエルのうちがありました。

三びきは、年も同じなら、大きさも大てい同じ、どれも負^まけずおとらず生^{なま}意^い気で、いたずらも
のでした。

ある夏のくれ方[※]、カンガエル、ブンガエル、ベンガエルの三びきは、カンガエルの家の前のつ
めくさの広場にすわって、雲見[※]ということをやっておりました。一体、カエルどもは、みんな、
夏の雲のみねを見ることが大すきです。じっさい、あのまっ白な、プクプクした、ぎよくずい[※]の
ような、玉あられのような、また、たんぱく石[※]をきぎんでこさえたぶどうの置物^{おきもの}のような雲のみ
ねは、だれの（①）にもりっぱに見えますが、カエルどもには、ことにそれが見事^{みごと}なのです。

①
ながめてもながめても、あきないのです。そのわけは、雲のみねというものは、どこかカエルの頭の形ににっていますし、それから、春のカエルのたまごににっています。それで、日本人ならば、ちよ
うど花見とか月見とか言うところを、カエルどもは（A）をやります。

「どうも実（じつ）にりっぱだね。だんだんペネタ形になるね。」

「うん。うすい金色だね。永遠（えいえん）の（2）を思わせるね。」

「実にぼくたちの理想（りそ）だね。」

雲のみねは、だんだんペネタ形になってまいりました。ペネタ形というのは、カエルどもの中
では、たいへん高尚（こうしょう）なものになっています。平たいことなのです。雲のみねはだんだんくずれて、
あたりはよほどうす暗（ぐら）くなりました。

「このごろ、ヘロンの方では、ゴムぐつがはやるね。」ヘロンというのはカエル語です。人間と
いうことです。

「うん。よくみんなはいているようだね。」

「ぼくたちもほしいもんだな。」

「まったく、ほしいよ。あいつをはいてなら、くりのいがでも何でも、こわくないぜ。」

「ほしいもんだなあ。」^③

「（③）に入れる工夫はないだろうか。」

「ないわけでもないだろう。ただ、ぼくたちのは、ヘロンのとは大きさも形も大分ちがうから、^④こしらえ直さないとだめだな。」

「うん。それはそうさ。」

さて、雲のみねは、まったくくずれ、あたりはあい色になりました。そこで、ベンガエルとブンガエルとは、

「さよならね。」と言って、カンガエルとわかれ、林の下のせきを、勇ましく泳いで、自分のうちに帰って行きました。

みやざわけんじ
宮沢賢治「蛙のゴム靴」

（表現の一部を変えています。）

※せき……水の量を調節するために、川の途中に作るしきり。

※くれ方……夕方。

※ぎよくずい……宝石の一種。

※たんぱく石……オパール。宝石。

※高尚……上品なこと。立派なこと。

第一問 (A) に当てはまる言葉を、文中からぬき出して答えなさい。

第二問 (1) (3) に入れるのにふさわしい言葉をア、イ、エの中からえらんで、記号で答えなさい。

ア 手 イ 足 ウ 目 エ 生命

第三問 線部① 「ながめてもながめても、あきない」とありますが、それはなぜですか。解答欄に合うように、文中の言葉を使って答えなさい。

第四問 線部② 「ペネタ形」とありますが、それはどのような形のことですか。「こと」につづくように、文中からぬき出して答えなさい。

第五問^{だいもん}

——線部③「ほしいもんだなあ」とありますが、カエルたちは何をほしがっているのですか。文中の言葉をぬき出して答えなさい。

第六問^{だいまん}

——線部④「こしらえ直さないとだめだな」とありますが、カエルたちは、なぜこのように思ったのですか。解答らん^{かいとうらん}に合うように、文中の言葉を使って答えなさい。

《問題Ⅳ》

次の問いに答えなさい。

第一問 次のA～Dの文章を、正しい順番にならべかえなさい。

- A わたしは、あまいおかしが大好きです。
- B なぜなら、あまいものばかり食べていると、虫歯になりやすいからです。
- C でも、お母さんは、あまいものを少ししか食べさせてくれません。
- D たとえば、ケーキやアイスクリーム、チョコレートなどが大好きです。

第二問 次の文章の中心をまとめます。(①)～(⑤)にあてはまる言葉をそれぞれ書

きなさい。

- (1) 土曜日は雨だったので、わたしは公園で遊ぶことができず、図書館へ行った。でも、読みたいと思っていた本は、かし出し中だった。

〔文章の中心〕

(1) (1) は (2) (2) が (3) (3) が (4) (4) は (5) (5)。

(2) きのうち、わたしは、料理りょうりがとくいなお母さんといっしょに、おいしいチーズケーキを作った。そうしたら、あまいものがにが手なお父さんが、「おいしい、おいしい」と言いながら、それをたくさん食べた。

〔文章の中心〕

(1) (1) が (2) (2) を (3) (3) ら、 (4) (4) が (5) (5)。

《問題V》

次の問いに答えなさい。

第一問

次の文章の——線部が指すものは何か、文中からぬき出して答えなさい。

(1) みさきさんは、自分のうでにつけている時計をわたしに見せて、「これは、たん生日にお母さんに買ってもらったものなの。」と、うれしそうに言いました。

(2) わたしたちは、きのう、学校の遠足で動物園に行きました。そこには、ジャイアントパンダやホッキョクグマなど、わたしのすきな動物がたくさんいました。

(3) 夕食の材料を買いに、お母さんと近くのスーパーマーケットに行きました。にんじん、じゃがいも、トマト、お肉をかごに入れて、レジにいらんだところで、お母さんが「そうだ、あれをわすれていたわ。」と言いました。わたしたちは、野菜コーナーにもどり、玉ねぎをかごに入れて、もう一度レジになりました。

第二問

次の文章を読んで、後の問いに答えなさい。

プラスチックは、軽かろくてじょうぶで、水やよこれにもつよく、加工かこうしやすいことから、わたしたちの身近みぢかなところで広く使つかわれています。(①)、スーパーマーケットやコンビニエンスストアで売られている食品しょくひんや日用品にちようひんの容器ようき、飲み物ののペットボトルもプラスチックです。(②)、じょうぶでくさらないというプラスチックの便利べんりな性質せいしつが、ごみに出すときには問題もんになります。(③)、プラスチックは、木や紙などとちがって、いつまでもくさらずに、そのままの形でのこってしまからです。このようなことから、最近さいきんでは、プラスチックのりサイクル(さいせいりよう)技術ぎじゆつが進歩しんぱし、ごみとして出されたプラスチックの多くが有効利用ゆうこうりようされるようになりました。

(1) この文章ぶんしょうは、何について書かれていますか。解答かいとうらんに合うように答えなさい。

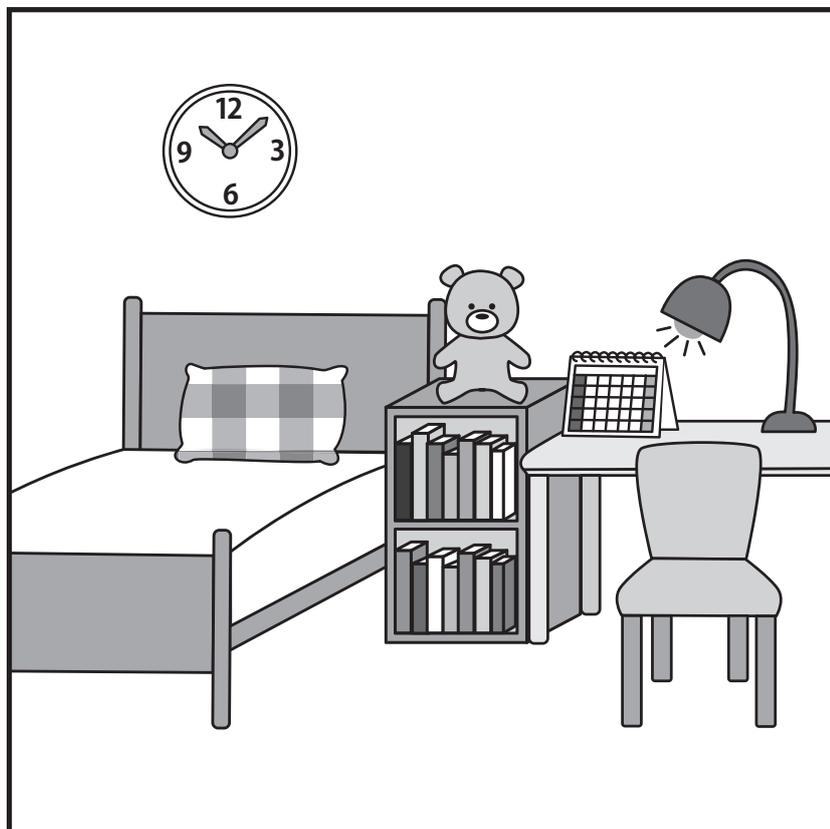
(2) (①) (③) に入る言葉ことばを、次のア～エの中からえらんで、記号きごうで答えなさい。

ア たとえば イ だから ウ ところが エ なぜなら オ さらに

(3) — 線部せんぶ「ごみに出すときには問題もんだいになります」とありますが、なぜ問題になるのですか。解答かいとうらんに合うように、文中の言葉ことばを使つかって答えなさい。

《問題Ⅵ》
もんだいろく

次の絵を見て、あとの問いに答えなさい。



第一問

(1) つくえの上には何が置いてありますか。あとのア、イ、エの中から二つえらんで、記号で答えなさい。

(2) 本だなの上には何が置いてありますか。あとのア、イ、エの中から一つえらんで、記号で答えなさい。

ア 時計 イ ぬいぐるみ ウ カレンダー エ 電気スタンド

第二問

次の文章は、この部屋のようなすを説明したものです。(1)～(7)に当てはまる言葉を書きなさい。ただし、同じ番号には同じ言葉が入ります。

この部屋にある家具は、右から順番に、(1)、(2)、(3)です。(1)の手前にはいすがあって、(1)の上には、右から順番に、(4)と(5)が置いてあります。(2)の上には(6)が置いてあって、かべには、(7)がかかっています。